



木栄会通信

木材需給の『現在』と『今後』の見通しに関して

先日、九州における木材生産事業者からプレカット事業者までが参加する現状の木材供給と見通しに関する会議に随行として参加いたしましたので、今回はその報告内容をお伝えいたします。

(九州全体に関して)

住宅着工戸数は70万を切る見込みとなっている。木材生産から製材まで資材の不足感がある状態が継続している。

木材生産の現場においてはチェーンソーオイルや鹿ネットの不足、工場においては接着剤などが不足している。先が見えにくく今後どうなっていくのか注視しなければならぬ。

原木に関してはヒノキ相場において土台製品が不調となっている。24上4mに動きが出たという噂もある。輸出については、一時期停滞していたが再開の動きがある。政策金利の上昇に伴い住宅には影響が出ると見込んでおり、建坪の減少や資材高の逆風が吹いていると考えている。

(合板業界)

生産量は前年にくらべ変わらない実績となっている。接着剤の出方がわからないので数量制限を実施した。4月にはパニック的な買いが殺到したため対応できず供給の制限を行った。

接着剤などの化学工場からは毎月10トンしか生産量と価格が出ない状況になってしまっており厳しきは変わらない。特に、建材メーカー向けの化学工場は国内でも少なく、工場が定期検査などで停止するとますます不安定になるので注視していく。

化学物質については、供給の不安が表面化したものが多い。

早期の供給安定化がなければ、この状況は続くと思われる。

(製紙業界)

紙需要は減少している。特に新聞紙については数年単位での減少が続いている。ナフサについては報道などであるように、調達不安があったが最近になり改善している。

バイオマス用材については、集荷量困っている。

7月号
Vol.156

毎月7日発行



発行所

株式会社 伊万里木材市場木栄会事務局
〒八四九一四二五二

佐賀県伊万里市山代町楠久津一四五番三〇

TEL 〇九五五・一〇二一・八三 (代表)

FAX 〇九五五・一八二・八五五

木材輸出についてだが、ニュージーランドのラジアタパインが中国大陸において13ドル程度で販売されている。国産材では34上5mが@14,000~15,000が最近普及してきている。

バイオマスについてだが、固定価格買取制度が32円で変わらない。物価が上がりつつも販売価格が変わらない。物価が上がるにつれて発電所がでけると徐々に苦しくなる発電所がでてくると思われる。

(製材業界)

スギは堅調に荷が動いている。ヒノキは弱い。

戸数や建坪は減っているが、販売価格は上がっている。住宅各社では大手は売り上げは変わっていない。その中で輸入材メインの方が国産材を考え出している。まだまだ国産材の伸びしろがあると思う。

原木に関しては不足気味で、安定した在庫を持っている工場はあまりない。製材品については価格転嫁を進めなければ難しくなっていく。mあたり1,000円でも上げることができれば、全

体で億単位収益が変わる。

(プレカット業界)

プレカット業界は30年ぶりの景気悪化状態にある。5月期は特に最悪だった。プレカット各社受注は減少している。採算性が悪い案件も増えており、より考えて動かなければならぬ。今はどうしても工場の方が多い。もう少し業界がスリムにならなければよくない。

住宅の市況についても、20代ではペアローンを組んでいる割合が40%を超えていることや、40~50年ローン等安定した職業でなければローンが組めなくなっている。

この1年は体力勝負になっていく。このように中東での情勢不安による供給の不安定化は、木材業界全体に悪影響を及ぼしております。今後、円安やインフレも進む中で、各社様々な課題がある状況です。

しかしながら、安定供給や円安を背景に、国産材に対する要望はまだ存在しております。持続可能な森林林業となっていくためにも、適正な価格転嫁と安定供給が求められていくと考えられます。

(経営管理部 Y課長)



【本社素材6月当月相場】※市売結果

【桧丸太】

種別	m/価格	前月比
4m 16cm ~ 18cm 直	17,300円	- 90円
4m 16cm ~ 18cm 小曲	16,300円	+ 30円
4m 20cm ~ 22cm 直	17,300円	+ 580円
4m 20cm ~ 22cm 小曲	16,300円	+ 790円
元木4m 30cm上	18,000円~33,000円	

【杉丸太】

種別	m/価格	前月比
4m 14cm ~ 16cm 直	16,000円	-
4m 18cm ~ 22cm 直	15,000円	-
4m 18cm ~ 22cm 小曲	13,000円	-
4m 24cm ~ 28cm 直	15,000円	-
4m 24cm ~ 28cm 小曲	13,000円	-
元木4m 30cm上	13,500円~15,000円	-

販売のほうは、杉丸太は先月同様、価格引合いともに強く安定した販売が行われています。桧丸太も先月と変わらず価格、販売ともに厳しい状況となっております。

◎素材
 平年並みの梅雨入りとなり、梅雨らしくしっかりと雨が降りました。線状降水帯も発生し県内でも一部地域では床上浸水したところもあり長崎県でも崖崩れなど多数の被害がでています。伐採作業も雨の影響でなかなか作業が進まず全体的に入荷が減少しました。下刈りの時期ということもありその影響もあるようです。

【製品 6月当月相場】

【グリーン材】

樹種	品名	m/価格	前月比
桧	GR土台(1等上)	55,000円~63,000円	横ばい
	4m105×105		
	GR土台(1等上)		
杉	3m105×105	38,000円~40,000円	横ばい
	GR母屋(1等上)		
	GR平角(特1)	40,000円~42,000円	横ばい
	4m105×150~180		
	GR平角(特1)		
	4m120×150~180	48,000円~53,000円	横ばい
	GR小割アラー(特1)		
	30×45・45×45・45×60		
	GR間柱アラー(特1)	52,000円~58,000円	横ばい
	30×105・45×105		
	GR野地板2m12×小幅	33,000円~36,000円	横ばい

【乾燥材】

樹種	品名	m/価格	前月比
桧	KD土台	80,000円~	横ばい
	KD母屋(特1)	65,000円~68,000円	横ばい
杉	KD平角(特1)	67,000円~70,000円	横ばい
	4m105×150~180		
	KD平角(特1)		
	4m120×150~180	68,000円~75,000円	横ばい
	KD小割(特1)		
	30×45・45×45・45×60		
	KD間柱(特1)	70,000円~74,000円	横ばい
	30×105・45×105		
	AD間柱(特1)	64,000円~68,000円	横ばい
	30×105・45×105		
	KD柱(品)3m105×105	72,000円~	横ばい

◎製品
 梅雨明けも近づき、夏本番も迫ってきております。今年の夏も猛暑になるかと思っております。熱中症を予防する対策を行って下さい。また、熱中症にな

りますが、雨の影響で九州全体の出材が減少している事で価格が上向きに期待しています。伐採については引き続き杉丸太をおすすめいたしますが、どうしても桧が多い地域もありますので桧丸太も多少しも高く販売出来るよう取組んで参ります。杉松60mより6m杭木用が不足しております。4mに比べ、販売価格も良いので積極的に造材のほどよろしくお願いたします。

◎製品
 悪い。「建材関係の入荷が悪い」、「建材関係の値上げ。」などの話が多く、いい話はありません。プレカットにつきましては、大手はハウスメーカー向けの受注で回復基調を示しているものの、工務店の受注不振や資材不足の影響も出てきている為に、不安定要素を抱え先行きに不透明感が残る状況です。建築・住宅着工状況は、資材高騰の影響で、資材の上昇、円安に伴うコスト増の影響が、近々顕著になるかと思われ、中症対策が必須となっています。皆さんは熱中症対策でスポーツ飲料など糖質がある飲料水を一日に何本も飲んでいませんか？今ひとそかに問題視されて

てしまった場合の対応を考える必要があると思います。さて、6月の製品市況に付きましては、製品の品質感はなく荷の動きは悪い状況が続いております。国産材の構造材は、輸入材や集成材の値上げを受けて、多少の引き合いが出てきているものの、国産材は高値上りがない、まとまった量の注文には至らない状況です。お客様の所へ訪問し話をしますが、製品の荷動きが悪い。

◎製品建設部 U課長代理
 梅雨入りになりジメジメと蒸し暑い季節になってきました。太の相場も杉と桧で高値と安値が続いており、杉は外材の影響で集成材や間柱が好調で直小曲ともに高値になっており、これから雨が続きそうです。さらに出材が減るとますます高値が続くと思われます。また、桧は製品の動きが非常に悪く丸太の出材も多かったため暴落が続く安値が続いております。天候次第では若干の値上げはあるかと思われ、杉のようない高値にはならないと思われ。

ここで話は変わりますが、熱中症に係わるエピソードを書きたいと思っております。近年温暖化が進み企業や自治体でも熱中症対策が必須となっています。皆さんは熱中症対策でスポーツ飲料など糖質がある飲料水を一日に何本も飲んでいませんか？今ひとそかに問題視されて

◎製品建設部 U課長代理
 市況状況としては、丸太の相場も杉と桧で高値と安値が続いており、杉は外材の影響で集成材や間柱が好調で直小曲ともに高値になっており、これから雨が続きそうです。さらに出材が減るとますます高値が続くと思われます。また、桧は製品の動きが非常に悪く丸太の出材も多かったため暴落が続く安値が続いております。天候次第では若干の値上げはあるかと思われ、杉のようない高値にはならないと思われ。

コスト高を価格転嫁しきれない為に、中小建設業者の資金繰り悪化が懸念されており、2026年後半にかけて住宅価格のさらなる転嫁が避けられない見通しです。

◎製品建設部 U課長代理
 市況状況としては、丸太の相場も杉と桧で高値と安値が続いており、杉は外材の影響で集成材や間柱が好調で直小曲ともに高値になっており、これから雨が続きそうです。さらに出材が減るとますます高値が続くと思われます。また、桧は製品の動きが非常に悪く丸太の出材も多かったため暴落が続く安値が続いております。天候次第では若干の値上げはあるかと思われ、杉のようない高値にはならないと思われ。

コスト高を価格転嫁しきれない為に、中小建設業者の資金繰り悪化が懸念されており、2026年後半にかけて住宅価格のさらなる転嫁が避けられない見通しです。

◎製品建設部 U課長代理
 市況状況としては、丸太の相場も杉と桧で高値と安値が続いており、杉は外材の影響で集成材や間柱が好調で直小曲ともに高値になっており、これから雨が続きそうです。さらに出材が減るとますます高値が続くと思われます。また、桧は製品の動きが非常に悪く丸太の出材も多かったため暴落が続く安値が続いております。天候次第では若干の値上げはあるかと思われ、杉のようない高値にはならないと思われ。

コスト高を価格転嫁しきれない為に、中小建設業者の資金繰り悪化が懸念されており、2026年後半にかけて住宅価格のさらなる転嫁が避けられない見通しです。



【大分営業所 6月当月相場】※市況結果

【松丸太】

種別	m/価格	前月比
4m 12cm ~ 1 3cm 直・小曲	15,100円~13,100円	-
4m 14cm 直・小曲	17,000円~16,000円	-500円
4m 16cm ~ 18cm 直・小曲	17,000円~15,500円	-
4m 20cm ~ 22cm 直・小曲	17,000円~15,500円	-
4m 24cm ~ 28cm 直・小曲	16,500円~15,500円	-
4m 30cm ~ 直・小曲	22,000円~18,000円	-
4m 18cm 上 C材	13,500円	-

【杉丸太】

種別	m/価格	前月比
4m 11cm ~ 13cm 込み	12,500円	-
4m 14cm ~ 16cm 直・小曲	16,500円~14,500円	-
4m 18cm ~ 22cm 直・小曲	14,500円~13,500円	-
4m 24cm ~ 30cm 直・小曲	15,000円~13,500円	+500円
4m 32cm 上 直・小曲	14,500円~12,500円	-
4m 16cm上 C材	10,500円	-
3m 1 6cm~28cm 直・小曲	16,000円~12,500円	-
3m 30cm~ 直・小曲	14,500円~12,000円	-

いることがあります。それは熱中症対策でスポーツ飲料水を飲みすぎて急性糖尿病になる方が増加しているそうです。理由は暑いから汗を大量に掻き、熱中症対策でスポーツ飲料水糖質のある飲料水のみを飲み過ぎて汗からは塩分と水分のみが体外に出て糖分のみが体内に蓄積されるからだそうです。激しい運動をする場合は糖分もある程度必要ですが肉体的労働やスポーツなどではない方が飲み過ぎると急性糖尿病や肝臓に大ダメージがあるそうです。それではどう対策すれば良いのか？調べたところ、水分補給は麦茶や水が良いとされているように、塩分補給で塩飴や塩タブレットなどを適度に補給することが好ましいそうです。

(大分営業所 K所長)



木を伐ることは、森を守ることに——一本の木から始める、次の50年——
数年前、ヒッチハイクをしていた大阪出身の、高校を卒業したばかりの青年を車に乗せたことがあり



「木を伐ることに、どのようなイメージがありますか。すると彼から返ってきた言葉は、「環境破壊です。」という、非常に率直なものでした。あまりにも迷いのない答えに、私は思わず「テレビなどの影響も大きいのだろうな」と感じ、苦笑したことを覚えています。

しかし、冷静に考えてみると、彼だけを責めることはできません。私たちがテレビやインターネットで目にする森林破壊の映像の多くは、海外での違法伐採や熱帯雨林の減少など、森林が失われていく場面です。そのため、「木を伐ること＝自然を壊す」という印象を持つのも、決して不思議なことではないのだと思

います。

一方、日本の森林事情は少し異なります。日本の森林の多くは、戦後の復興期から高度経済成長期にかけて、先人たちが未来のために植えてきた人工林です。一本の苗木が木材として利用できるまでには、およそ50年以上という長い年月が必要になります。

つまり、今私たちが利用している木材は、50年以上前の人々が、将来の誰かの暮らしを想い、植えてくれたものなのです。そして、私たちの役割は、その森林を次の世代へ引き継ぐことです。利用期を迎えた木を適切な時期に伐採し、住宅や家具などの資源として活用する。そして、伐った場所には新たな苗木を植え、再び育てていく。

「伐る、使う、植える、育てる」

この森林の循環こそが、50年後、100年後にも豊かな森林を残していくために欠かすことのできない仕組みです。

近年では、木材の可能性は私たちの想像を超える分野へ広がっています。住宅や家具だけでなく、大規模な木造建築や高層木造ビルなど、新たな技術によって木材の利用範囲が広がっています。さらに、京都大学と住友林業が共同開発した世界初の木造人工衛星「WOODS(リグノサット)」が宇宙へ飛び立つなど、木は地上の暮らしを支える資源としてだけでなく、宇宙分野にまで活用の可能性を広げています。

昔から人々の暮らしを支えてきた木が、

最先端技術の世界でも新しい価値を生み出しているのです。

だからこそ、木を伐ることを単純に「自然破壊」と考えるのではなく、その先にある森林の循環について知っていた、だいたいと思いませんか？

森林を守るということは、ただ木を残し続けることではありません。必要な時に木を伐り、資源として活かし、そして次の森を育てることです。

あの日、車の中で聞いた「環境破壊です。」という一言は、私にとって少し寂しい言葉でした。しかし同時に、森林の本当の姿や、木を伐る意味をもっと多くの人に伝えていかなければならないと、改めて感じる出来事でもありました。

50年前、誰かが未来を想って植えた一本の苗木が、今、私たちの暮らしを支えています。そして、私たちが今日植える一本の苗木は、50年後の誰かの暮らしを支える一本になります。

一本の木を伐ることは、森林の終わりではありません。

それは、次の50年、100年へ森をつないでいく、新たな始まりなのです。これからも私たち森林整備に携わる者は、先人から受け継いだ大切な森林を守り育て、木を伐り、活かし、そして未来へつなぐ森林資源の循環を通して、豊かな地域社会の発展に貢献してまいります。

(南九州営業所 森林整備部 M課長 代理)



年同月比

※(一)内は対前

戸数は、令和8年度5月の新設住宅着工戸数は、九州地区5,433戸(4.1%増)、佐賀県28戸(3.2%増)、長崎県303戸(3.1%減)となった。

◆九州地区・佐賀・長崎の概況
令和8年度5月の新設住宅着工戸数は、九州地区5,433戸(4.1%増)、佐賀県28戸(3.2%増)、長崎県303戸(3.1%減)となった。

全国工法別

	木造	在来	2×4	木質アパ
戸数	34,645	27,284	6,553	808
前年同月比	41.0%	46.6%	24.8%	15.8%
在来軸組が4.0%の増加、木造が4.1%の増加、2×4が4.6%の増加、木質アパが6.6%の増加、ツバイフォーが2.4%の増加、木質プレハブが1.5%の増加となった。				

全国利用関係別

	合計	持家	貸家	分譲	マンション	戸建
戸数	57,877	15,708	25,175	16,600	6,575	9,824
前年同月比	33.9%	31.8%	33.3%	39.2%	37.6%	38.7%

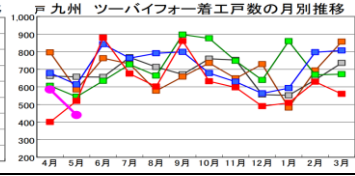
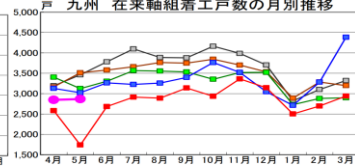
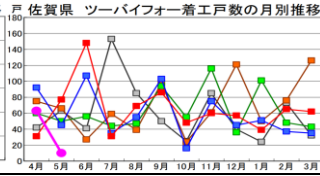
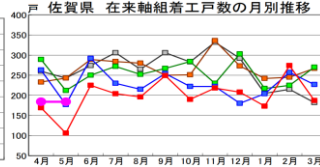
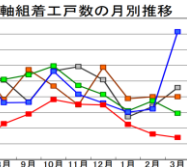
木材動向②

住宅着工統計

2026年6月30日発表5月分
出典…株式会社 山田事務所

◆概況コメント

3. 住宅着工は、新設住宅が増加した。また、季節調整済年率換算値では前月比4.6%の増加となった。



編集後記

◎日本気象協会に「酷暑レポート」なるものがある。名前が既に暑すぎる。6月30日に第2弾が発表された。それによると、梅雨明け後の強い日差しと台風接近に注意、局地的に40℃のおそれがあった。局地的ってどこ？梅雨明けが恐ろしい…。欧州でも記録的な熱波、そのせいで山火事も発生し前例のない大惨事になっている。3日前にはニューヨークで42℃を記録した。ちなみにニューヨークの緯度は日本の青森市あたりになる。湿度が違うので体感温度は違ってもいいが、想像に難い。でも、アメリカのエアコン普及率は90%。越え、日本よりも高い。なので、大丈夫

なの。それに比べて欧州は20%程度。確かに今までこれほど暑くなることはなかったのだと思っ。30年以上前に欧州を旅行した時、タクシーにでかかると「冷房付きタクシー」と書いてあった。という普通車に冷房がついてないの？とビックリしたのである。ピールもぬるかった。とにかく日本に帰ったら、キンキンに冷えたお茶が飲みたいって思ったものだ。なぜ欧州のエアコン普及率が低いかというと、景観規制があり室外機が設置できないところが多い、部屋の中が涼しくても室外機で外が暑くなると温暖化になる、など理由はいくつもあるが、フランス人の友人によると、とにかくエアコンの風が嫌いに言った。はて、友人は福岡でエアコンのない夏を越えられるのか？

7月の市日のご案内

市日:7月28日(火)

皆様のこ来市を心よりお待ちしております

8月の市日
8月28日(金)

※8月前半の「締日」
はありません。

